

科目名	医療情報学特論 I		D1-202	担当教員名	宮本 正喜
単位数	1単位		選択	配当年次	1年次・第1 Semester (前半)
曜日・時限	土曜日・2限目		教室	視聴覚大講義室	
授業概要	医療における情報通信処理技術を活用した医療情報学の基本を学び、医療における情報収集、知識検索、統合、意思決定、診療行為、医療の品質管理についての医療情報学の意義と方法論等を講義する。				
到達目標	1) 情報の管理と倫理についての知識を習得できる。 2) 医療情報学の基となるコンピュータとネットワークについて理解し、演算の基本を習得できる。 3) 医療におけるシステム思考、情報処理通信技術を活用した医療情報学を学び、情報システムを評価できる。				
回	日程	見出し	内 容		実践的な授業方法
1	4/9	情報管理の基本(1)	情報管理およびセキュリティの基本について学ぶ。		
2	4/16	情報管理の基本(2)	情報倫理の考え方について学ぶ。		
3	4/23	医療情報学概念論	医療情報学の基本的考え方について学ぶ。		
4	4/30	医療情報システム論	医療情報システムの構築と運用について学ぶ。		
5	5/7	診療情報管理(1)	診療録(カルテ)の基本と電子カルテについて学ぶ。 (特別講師: 朴勤植)		
6	5/14	診療情報管理(2)	DRGとDPCおよび診療指標について学ぶ。 (特別講師: 朴勤植)		
7	5/21	コンピュータ論	コンピュータの構造と歴史について理解し、コンピュータの基本計算を演習する。[演習]		○
8	5/28	ネットワーク論	ネットワークの基礎と概念を学ぶ。[ディスカッション]		○
キーワード		コンピュータの構造、ネットワーク理論、医療情報システム		履修条件	なし
教材等	教科書(要事前購入)	教科書は特に指定しない。講義で使用する資料は適宜配付する。			
	参考書(任意購入)	『医療情報 第5版 情報処理技術編』、『医療情報 第5版 医学・医療編』 上記ともに日本医療情報学会医療情報技師育成部会 篠原出版新社 2016年			
成績評価方法(%) [評価のポイント]		①期末試験(レポート)(70%) [授業内容を十分に理解しているかを評価します。] ②授業中の討論への参加・貢献度(30%)			
授業時間外に必要な学修		情報リテラシーの獲得、情報基礎技術の習得と利活用			
学生へのメッセージ		現代社会においてコンピュータやネットワークが根底に存在していること、情報システムが医療の世界でも活用されていることを勉強してください。			

※ 授業の日程については変更する場合があります。